※令和４年度以降入学生用

学校番号	301

令和５年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高等学校　地学基礎」　（啓林館）						
副教材等	センサー地学基礎　3rd Edition（啓林館）・地学基礎探究ノート（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

固体地球、地球と生命の進化、気象、天文分野と地学で扱うものは非常に範囲が広いです。また、数式はあまり多くは出てきませんが、それを理解するのに、物理・化学・生物の幅広い知識が必要になります。また、図やグラフ・表から情報を読み取ることも必要です。教科書・授業プリント・問題集を使って、知識・技能（データーの処理能力）・思考（データを解釈する能力）の力を高めましょう。

２　学習の到達目標

知識・技能　…教科書等に示された知識をもとに実習課題のデータを理解し正しい結果に到達できるようにする。

思考・判断・表現　…様々な地学現象を知識・技能を用いて考察し、得た結論を自分の言葉で表現できるようにする。

主体的に学習に取り組む態度…単元ごとに設定する探究活動を様々な方法で調べてレポートにまとめるとともに他者へ説明できるようにする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	天文・気象を含む地学現象について、単元ごとに教科書に示されている知識が理解できている。また、教科書に示されているグラフや図及びデーターを正確に読み取ることができているか。	天文・気象を含む地学現象について、教科書に示されているグラフや図及びデーターから読み取ったことから、理論や法則性を導き出し、導出過程をレポートとしてまとめることができているか。	天文・気象を含む地学現象に関して、単元ごとに設定する調べ学習に必要な情報の入手が「インターネットの検索レベル」を超えたものであるか否か。超えていれば、どのレベルのものか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間	固体地球とその活動・活動する地球	1. 地球の概観 2. 地球の内部構造 3. プレートテクトニクスと地球の活動 4. 地震 5. 火山活動と火成岩の形成	（ａ） ・地球の形状（大きさを含む） ・固体地球の内部構造、 ・プレートテクトニクス ・地震の発生メカニズム ・火山及び火成岩 について教科書に示された知識や概念を正しく理解しているか。 （ｂ） 知識や概念の元となった資料（グラフ、データ）を読み取り、活用する課題に対処できるか。 （ｃ） 本単元で設定する調べ学習[副読本：地学基礎探究ノート（数研出版）より設定]への取り組み状況。	定期考査 演習課題のノート	定期考査 演習課題のノート 実習課題のレポート	調べ学習の課題とそのレポート
前期　期末	移り変わる地球	1. 地球と生命の進化 2. 地球史の読み方 3. 地球の誕生	（ａ） ・地球と生命の進化 ・地質構造及び堆積構造 ・示準化石及び示相化石 について教科書に示された 知識や概念を理解しているか。 （ｂ） 地球と生命の進化についての概念を教科書に示された図やグラフを用いて説明する課題に対処できるか。地質構造や堆積構造を用いた地質図（地質断面図含む）及び地質柱状図を読み取り、地質図及び地質柱状図で示された地域の層序正しく組み立てる実習課題に対処できるか。示準化石や鍵層を使い異なる地域の地層の対比を伴う実習課題に対処できるか。 （ｃ） 本単元で設定する調べ学習[副読本：地学基礎探究ノート（数研出版）より設定]の取り組み状況。	定期考査 演習課題のノート	定期考査 演習課題のノート 実習課題のレポート	調べ学習の課題とそのレポート

※令和４年度以降入学生用

後期中間	大気と海洋	1. 大気の構造 2. 太陽放射と大気･海水の運動 3. 日本の天気	（a） ・大気の構造 ・太陽放射と大気・海水の運動 ・日本の天気 について教科書に示された知識や概念を理解しているか。 （b） 知識や概念の元となった資料（グラフ、データ等）の読み取り及び活用に関わる課題（実習課題含む）に正しく対処できるか。 （c） 本単元で設定する調べ学習［副読本：地学基礎探究ノート（数研出版）より設定］の取り組み状況。	定期考査 演習課題のノート	定期考査 演習課題のノート 実習課題のレポート	調べ学習の課題とそのレポート
後期　期末	自然との共生	1. 地球環境と人類 2. 地震災害･火山災害 3. 気象災害と社会 4. 人間社会と地球環境の変化	（a） ・水・金属・各種エネルギー資源 ・各種の自然災害 ・人間の活動と地球環境 について、教科書に示された知識や概念を理解しているか。 （b） 教科書に示された図やグラフを元に、教科書に示されている概念を説明する課題（実習課題含む）に正しく対処できるか。 （c） 本単元で設定する調べ学習［副読本：地学基礎探究ノート（数研出版）より設定］の取り組み状況。 「重ねるハザードマップ」を活用した課題（大雨や台風、地震等を想定し「本校所在地、大阪駅周辺、南海難波駅周辺他」で起こり得る状況を読み取りどのような行動をとるか）についての発表。	定期考査 演習課題のノート	定期考査 演習課題のノート 実習課題のレポート	実習課題のレポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度